



2022（令和4）年12月7日

各 位

会社名 エヴィクサー株式会社
(コード：4257 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長CEO 瀧川 淳
問合せ先 管理部長 内田 優希
TEL 03-5542-5855（代表）
URL <https://www.evixar.com/ir>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年7月29日に公表した2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	250 ～270	△35 ～△9	△29 ～△3	△29 ～△3	△10.82 ～△1.46
今回修正予想（B）	172	△113	△110	△110	△40.85
増減額（B-A）	△78 ～△98	△78 ～△104	△81 ～△107	△81 ～△107	
増減率（%）	△31.2 ～△36.3	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2021年12月期）	127	△93	△122	△107	△40.93

2. 修正の理由

2022年12月期の業績予想に関して、当事業年度は引続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による外部環境の影響を一定程度受ける中ではありましたが、映画を中心としたエンターテインメント関連が復調傾向の中、順調に推移するとともに、収益型ペンライト・グッズ開発による用途追究やWebブラウザ対応等のWithコロナの環境下に対応した既存事業の挺入れによる取組みが奏功しつつあります。

一方、Webブラウザ対応や防災関連等の新規分野の取組みについては、2022年11月から12月にかけて収益の実現を目指しておりましたが、対象諸案件の進捗が想定どおりに進まず、売上計上時期が翌期以降に後ろ倒しになる見込みとなり、通期業績予想の修正をする判断に至りました。

以上の結果、2022年12月期通期業績予想に関して、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

（注） 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績等は様々な要因によりこれら予想数値と異なる可能性があります。

以上